



広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

特集：市民ふれあい議会…………… 2
市美術館からのお知らせ…………… 10
平成21年度決算報告『市のふところ具合は』… 12
四ツ角周辺土地区画整理審議会委員の選挙… 16

No.115

目指す将来像／やすらぎとふれあいに満ちた“ほっと”なまち

2010.12.1

“より良いまちづくり”のために



会議は、市議会の一般質問の形式で行われ、各自治会から推薦された15人の「ふれあい議会議員」は、より良いまちづくりのために、目ざろから感じていることについて思い思いの意見を述べました。

※質問および答弁の内容は、紙面の都合により要約し、議席順を順不同で掲載しています。

質問に答弁する市当局側

渋川市総合計画3年次(平成21年度)の指標実績値は、いつ公表されますか。また、21年度の実績値から目標値(24年度)に対し、総合的に見た達成率と達成率に対する現状値(基準値)未達の対応策、そして渋川市総合計画重点プロジェクトの進捗状況を聞かせてください。

答弁 市総合計画の指標実績値の公表は、毎年10月初めに市のホームページで公表しています。平成24年度の目標値に対する達成率については、指標設定項目の約41割の項目で年度別に設定した目標値以上となっています。一方現状値未満となっているのは、国保税の収納率や観光施設の入場者などであり、その具体的な対応策としては、国保税滞納者の個別相談や戸別訪問による徴収強化などに努めています。



奥泉善佑さん
(行幸田)

渋川市総合計画の進捗状況について

また、総合計画に掲げる重点プロジェクトの進捗状況については次のとおりです。

①観光ネットワークの創出

新たなボランティアガイドの養成とレベルアップを図るため、「しぶかわ魅力紹介塾」を開催したほか、伊香保温泉再生事業では、シンボルである石段街の延伸工事を実施しました。

②中心市街地の活性化

まちづくり市民サポーターと高崎経済大学の連携による「まちなかランチマップ」の作成やコミュニティガーデン整備などの活動を支援したほか、まちなかセンター市場を開設しました。

③道路・橋りよう整備の推進

(都)渋川高崎線改良事業等幹線道路の整備や事業促進に向けて、国・県などの関係機関に働きかけたほか、橋りよう整備については「利根川橋りよう2(赤城町敷島地区)・中郷地区」の予備設計を行い、「吾妻橋りよう2(祖母島地区)・小野子地区」および「利根川橋りよう3(赤城町津久田地区)・上白井地区」について、事前調査を行いました。

(企画部)

私たちはこう考える。



市民の皆さんの意見や提案を聴き、市政に反映させる平成22年度市民ふれあい議会が10月22日、北橋総合支所の旧村議会議場で開催されました。

市民ふれあい議会議員の皆さん(議会当回、議長を奥泉善佑さん、副議長を斎藤周子さんが務めました)

渋川総合病院の地域医療について



斎藤周子さん
(白井)

渋川総合病院にも立派な医療設備が整っていると聞きましたが、外来・入院とも患者数が少ないように思います。

私たち市民は、渋川総合病院で高度な医療を受診することができ、安心して暮らせることを切実に願っています。

市民の声に目を向け充実した内容の病院づくりについて、市の考えを聞かせてください。

答弁 全国的な医師不足など、病院を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。

渋川総合病院では、継続した医師確保の取り組みにより、産婦人科、内科、小児科医師の採用で今年4月には常勤医師が12人となりました。また、常勤医師に加え、非常勤医師の採用で診療体制の充実を図っているところです。

患者数においても平成21年度の入院および外来の患者数は、延べ5万6、559人と多くの利用をいただき、回復傾向にあります。

市民の皆さんが、身近な病院で高度な医療を受けることができるように、がん治療においては先進的な高精度放射線治療装置(リニアック)の導入整備を行うなど、診療機能の充実を図っています。

現在、平成21年3月に策定した「渋川総合病院改革プラン」により、病院の中心となる内科、地域ニーズの高い整形外科、地域に不足している脳神経外科を重点的に診療機能の充実と経営の改善に向けて取り組んでいます。この計画の達成に向けて、市民の代表、地区医師会、県の医療関係機関、ならびに公認会計士などによる委員会を設けて意見を聴きながら進めています。

今後も市民病院として、市民の皆さんに対して、安心して良質な医療提供ができるよう、取り組んでいきます。

(渋川総合病院)

旧渋川市の 町名表示について



渡辺紀子さん
(渋川/並木町)

合併後の住所表記などで、旧渋川町地域では町名表示がなく、なり、「渋川市渋川」となったため、住所を聞いただけでは渋川のどの辺りなのか見当が付かず不便です。このような住所に変更した意味と町名表示を戻す考えがあるのかを聞かせてください。

答弁 本市は、平成18年に6市町村が合併し、新しい市となりましたが、合併時、大字表示のない地域は、旧渋川町地域だけでした。

このため、従来の「渋川市〇〇番地」だけでは、その場所が大きくなる市域のどこであるのかが分からないため、また、対外的にもその混乱を避けるために大字「渋川」としました。このことにより、住民票に記

載される住所が「渋川市〇〇番地」から「渋川市渋川〇〇番地」という表示になりました。しかし、これは町名がなくなつたわけではなく、旧渋川町地域の21の町名(自治会名)は、現在も合併前と同様に、日常的に使用することができます。

なお、市役所においても、住民票の住所に寄らない場合には、広報紙をはじめとして、案内文などに町名(自治会名)を表示しています。(市民部)

上信自動車道 建設事業について



後藤公平さん
(金井)

上信自動車道の建設事業について、道路整備の必要性和沿道周辺地域の開発構想、環境に関する基本姿勢などについてお聞きします。

答弁 上信自動車道は、渋川伊香保インターチェンジ付近から

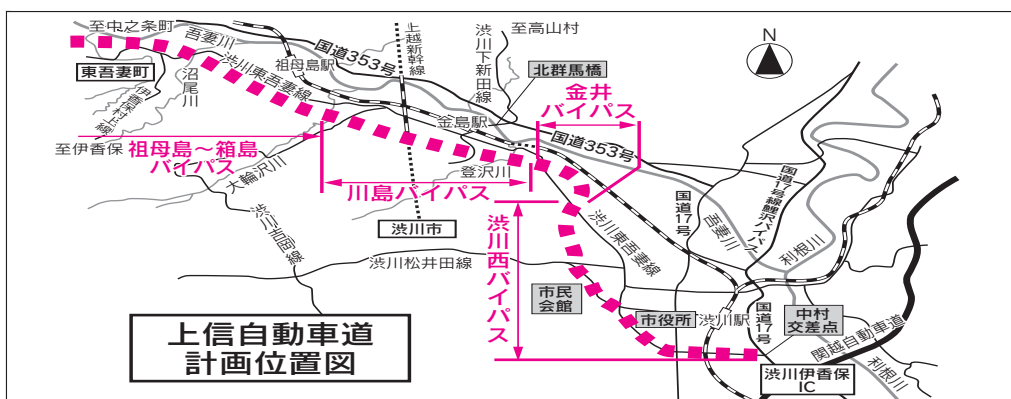
長野県東御市の上信越自動車道・東部湯の丸インターチェンジ付近までの延長約80キロの地域高規格道路です。この道路整備により、これまで在来線を利用してきた遠距離移動する車が減少することで、渋滞の緩和と安全性の向上が期待されるのが国土交通省の見解です。

市内を通る上信自動車道のうち、国が事業主体として進めている「渋川西バイパス」は、今後、現地において調査や測量を実施し、道路の詳細設計が進められる予定です。また、県が進めている金井バイパス以北(金井、川島、祖母島、箱島の各バイパス)については、概略の路線位置や構造が提示され、川島バイパスにおけるルートの見直しを除き、現地測量や詳細設計を進めている状況です。

バイパスの沿道周辺地域の開発構想については、川島地区から地域の発展に必要な振興策に関する要望が出されています。市としては、地域の利便性が損なわれないよう、地元関係者の意見などを聴きながら、また、民間の動向なども踏まえ、詳細設計の中に反映させていきたいと考えます。

道路整備に伴う環境問題につ

いては、大気汚染や騒音、振動などが考えられますが、国土交通省ではすでに調査を実施し、大気汚染と振動の予測結果は環境基準を満たし、騒音についても排水性舗装や遮音壁などの対策を検討しています。(建設部)



特集：市民ふれあい議会

渋川市の環境に関する問題について



篠田正夫さん
(渋川/辰巳町)

渋川市における集中豪雨対策
山麓の乱開発防止、河川改修、危険箇所改修は。また、ごみの現状と広域圏清掃センターの焼却処理能力、耐用年数、埋立処分場の土壌汚染防止策について、市の考えを聞かせてください。

答弁 市では、現在のところ河川の具体的な改修計画はありません。しかし、渋川地区南部の河川に見られるような周辺地盤に比べて河床が高い状況がある地域については、県に対し、新たな河川改修計画の策定を要望しています。また、冠水の危険がある地域については、系統的な排水計画を検討しています。

なお、集中豪雨などの災害時の対策としては、警戒避難体制の整備や災害状況を市民に周知

するなど、ソフト面での対策の充実を考えています。

市内での開発については、事業者から提出された開発計画や施行方法について慎重に審査を行っています。引き続き、開発事業者に対して指導し協力を求めていきたいと考えています。

危険箇所の対策としては、市民の生活基盤の安全性向上を図るため、火山砂防事業、地すべり対策事業、急傾斜地崩壊対策事業などを実施しています。

清掃センターにおける平成21年度のごみ搬入量は、可燃ごみが2万9、326トン(18年度対比6・8割減)、不燃ごみが2、195トン(18年度対比11・3割減)となっています。なお、焼却処理能力は、一日当たり232トンの処理能力があり、平成5年3月に供用開始してから17年が経過していますが、毎年



渋川地区広域圏清掃センター

度計画的な補修工事を行い、30年以上の耐用年数を見込んでいます。

埋立処分場については、埋立地の周りに二層構造の遮水シートを張っており、雨水などは地下に浸透せずに水処理施設に集められ、薬品やろ過器で浄化してから沢に流しています。また、搬入された焼却灰やガレキは、速やかに土で覆い、風による飛散の防止に努めており、土壌汚染の心配はありません。

(総務部・建設部・市民部)

通学路の歩道整備を要望します



狩野京子さん
(北橋町箱田)

県道渋川大胡線北橋町真壁地内のAコープ北橋店より東の歩道は、電柱が立っていて狭く、車道と歩道の間にある縁石が低くなっていることから、危険に思います。



北橋町真壁地内の歩道

ここを通学する子どもたちや高齢者用の電動カーなど安全に通れる歩道の整備を要望します。

答弁 現地を確認したところ、幅員が狭く電柱が立っていることから、歩行者にとつて狭いと感じられ、また、路肩の縁石についても車道の舗装を何度か積み重ねたことにより、車道面と縁石との段差が低くなっている状況を確認しました。

その状況について、この道路を所管する渋川土木事務所に照会したところ、現状の限られたスペースの中で、改善できる対策を今後、検討・協議し、安全確保に努めたいという回答がありました。

市としては、このような現状への対応や長期的な整備計画なども踏まえ、引き続き県に働きかけていきたいと考えます。

(建設部)

青色の防犯灯の設置について



小菅源一さん
(上白井)

青色の防犯灯は犯罪の抑止力などがあるそうですが、今後設置する防犯灯から青色にしてはどうでしょうか。また、これに関連して防犯灯の耐用年数について、従来型とLEDとのそれぞれの耐用年数を聞かせてください。

答弁 青色防犯灯が犯罪抑止に有効であるとの情報により、地域によっては設置をする動きもあるようです。本市においても、自治会所有の防犯灯を青色にするなど、いくつかの自治会で導入している事例があります。

青色光は、鎮静効果と心理的に人を冷静にさせる効果があるようですが、心理学的な因果が立証されているわけではありません。また、白色光に比べ雨天

や霧の中では極度に視認性が低下し、交通事故などの発生を助長する危険性があるともいわれているため、安易な設置はせずに、今後の研究課題としたいと思います。

市では、本年度から新規に設置する防犯灯については、二酸化炭素の排出量や電気料金が大幅に削減できるLED型の防犯灯の設置を進めています。また、防犯灯の耐用年数は、従来型の蛍光管が2年、LED型の防犯灯の場合は10年程度です。

(総務部)

小野上地域福祉センターの進入路について



佐藤 茂さん
(小野子)

国道353号線から小野上地域福祉センターへの進入路は、国道に対して鋭角に取り付けているため、子持方面から左折して進入する場合に対向車線への



小野上地域福祉センターの進入路

はみ出しやハンドルの切り返しが必要となり、交通事故が心配されます。また、国道の横断歩道には信号機がなく、過去には歩行者の死亡事故も発生しています。安全な進入路の整備と徒歩で利用している高齢者が安全に国道を渡るよう、信号機の設置を要望します。

答弁 小野上地域福祉センターは、合併前に新設され、小野上地区の東端に位置しています。合併後、利用者の範囲が拡大し、子持方面からの進入車両が増加したことから、利用者の安全について心配されていることと思います。

道路の整備については、用地に関する地権者の理解が得られれば、改良整備を検討したいと

考えます。

信号機の設置については、合併前から県公安委員会に要望していますが、引き続き関係機関とともに要望を続けます。

(小野上総合支所)

小・中学生のスクールバス運行について



宮崎泰明さん
(北橘町八崎)

日没の早い冬期における、特に女子中学生の安全確保や通学距離が1・5キロを超える小学校低学年への身体的負担軽減のため、スクールバスによる送迎体制の確立を希望します。

答弁 スクールバスについては、合併前の4地区(渋川・小野上・子持・赤城地区)で運行していたものを、そのまま引き継いで運行しています。

合併後は、利用料の不均衡の是正や受益者負担の公平性、地域間の差異の解消を図るため、

特集：市民ふれあい議会

「浜川市通学バス条例」を新たに制定しました。

日没の早い冬期間における、女子中学生の安全確保対策としては、防犯パトロールを実施している地区もあります。また、低学年児童のスクールバス送迎については、本市の教育行政方針において、心身ともに健康な人間の育成を目指した教育を推進していることから、子どもの健康問題などもありますので、今後、総合的に研究していきたいと考えています。

(教育部)

八木原駅周辺の整備について



高橋直行さん
(半田)

八木原駅前、通勤通学の送迎に加えて、古巻小中学校の通路でもあります。駅南側の駐車場付近を市が買い上げるなどして、古巻農協南付近に出られ



朝の通勤・通学時間帯の八木原駅前

るロータリーができないでしょうか。また、駐車場については、駐輪場との立体化や分散化させる整備を提案します。

答弁 八木原駅前広場における朝夕の混雑を解消し、歩行者の安全を確保する方法として、駅前広場のロータリー化は有効な手段であると考えます。

しかし、ロータリー化するには、用地の買収だけでなく古巻農協前の道路改良や駅前広場入り口付近の整備などに相当な経費が掛かるほか、地域の人たちによる協力も必要となります。このようなことから、現時点では、駐車場と駐輪場の立体化を行ったとしても、ロータリー化の実施は難しいと考えます。今後は、通勤通学時間帯の交通安全対策として、通学指導や交通マナー向上のための啓発活動に努めたいと考えます。

(市民部)

合併後5年が経過したその評価について



烏山輝壽さん
(赤城町見立)

合併後の公共料金や住民サービスの統一により、料金の値上げやサービスの低下などの声が聞かれます。今後、各種税金や公共料金はどのように推移するのでしょうか。また、行政側と市民側の評価が違つて思っています。今後、評価について住民の意識調査を実施する予定について聞かせてください。

答弁 合併後の公共料金やサービスの統一については、合併協議会において定められた調整方針に基づき、統一や見直しを進めてきました。合併後5年が経過する現在、不均一課税となっていた介護保険料、国民健康保険料、都市計画税の統一や保育所・幼稚園保育料、下水道使用料、公民館使用料、通学・幼稚園バス

使用料などが調整統一されました。また、住民サービスにおいては、各種手数料、福祉医療費助成制度、水道加入金など、多くの制度の統一が図られています。なお、水道料金や給食費については、段階的統合の方針に基づき調整を進めているところですが、体育施設、公園施設の使用料の調整や都市計画税の課税範囲の調整などの課題も残っています。

今後の各種税金や公共料金に関するご質問ですが、受益者負担の原則と各事業経営の健全化に向け、必要に応じて市民サービスの低下をまねかないことを基本に、見直しをするなど、健全な財政運営に努めていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

市民意識調査については、新市の総合計画の策定に当たり、平成18年度に実施し、市民の意向を把握し、施策に反映したところですので。なお、総合計画前期基本計画が平成24年度で終了することから、後期基本計画の策定に向け、平成23年度に改めて市民意識調査を実施して、策定時の調査との経過比較や総合計画に対する市民の意見を伺う予定です。

(企画部)

伊香保ー水沢間の 県道整備について



内海英明さん
(伊香保町水沢)

伊香保温泉ビジターセンターから水澤寺入り口付近まで、歩行者の安全確保を目的とした県道の歩道整備をお願いします。歩行者の安全が確保されれば、四季の移り変わりが楽しめるとともに健康促進のための散策コースとなり、新たな観光名所としての利用にも期待がもてると思います。



伊香保温泉ビジターセンター前交差点

答弁 伊香保温泉ビジターセンター前から水澤寺付近に至るまでは、沿線に緑が多く、途中、総合公園付近ではパノラマ的眺望が素晴らしく、また、水沢地区は伊香保温泉に近いことから、多くの観光客が立ち寄る観光スポットでもあり、地域を徒歩で回遊できるルートとしての効果が期待できると考えています。

このことについて、道路を所管する渋川土木事務所に照会したところ、管内の事業としては、平成20年3月に策定した「はばたけ群馬・県土整備地域プラン」に基づき、安心で安全な道づくりを順次計画的に整備を進めているとのことです。この路線を含め、新たな「歩道整備」については、歩行者や自動車交通の状況、必要性、費用対効果などを具体的な数値を明確にし、「地域プラン」として位置付ける必要があります。これらを踏まえ、今後、検討していきたいとのことでした。

市としては、県の考え方を踏まえ、早期に歩道整備ができるよう、働きかけていきたいと考えます。

(建設部)

小・中学校の生徒数の 減少問題について



野村紀子さん
(村上)

小野上地区においては、以前から小・中学校の生徒数の減少により、部活動が自由に選択できないだけでなく、競争意識の低下などが深刻な問題となつています。

そこで、学区の選択制の導入などにより、小野上地区外からも通学できるようにする考えがあるかをお聞きします。また、市内のどこにいても、安心して子どもが教育が公平に受けられるよう、今後の行政の対応をお願いします。

答弁 少子化による小規模化した小・中学校の児童生徒の望ましい教育環境を整備していくことは、今後の本市の教育行政の大きな課題であると考えます。この課題を解決す

る手だての一つとして、小野上地区を含めた渋川市全体を視野に入れた学校の適正配置や通学区の見直しなどが考えられます。

学区の選択制を導入した場合は、児童生徒の移動により、部活動などについては課題が解決することも予想されます。しかし、各学校が点在し、小規模校が多い本市の現状では、児童生徒の流出により、ある地区に偏ったり、場合によっては廃校となったりする可能性もあります。

このようなことから、学区の選択制については、そのメリット・デメリットについて、十分に検討しながら、当面は現状の通学区を維持し、児童生徒の実情に応じて通学区の弾力的な運用を行っていきたいと思います。

小規模校については、全教職員の協力体制を確立しながら、少人数であることの長所を生かし、個別指導を充実させるとともに、一人ひとりの役割分担を持たせ、自主性や責任感を育む指導を重視した学校・学級経営を推進できるように指導していきたいと考えます。

(教育部)

特集：市民ふれあい議会

観光客に分かりやすい 看板の設置について



半田美樹さん
(伊香保町伊香保)

伊香保温泉を訪れる観光客のために、優しく分かりやすい案内標識の設置をお願いします。

- ① 渋川駅改札を抜けてすぐ目に入るところに「ようこそ伊香保温泉へ」の看板
- ② 渋川伊香保インターチェンジから伊香保温泉まで導く道標
- ③ 石段の入り口にアーチのよな看板
- ④ 石段の途中にあと何段で神社に着くか分かる道標
- ⑤ 観光スポットへの案内看板。例えば「河鹿橋」など

答弁 渋川駅の改札を抜けて目に付く所への「ウェルカム看板」は、現在、渋川駅との協議が整い、デザインを検討

しています。

渋川伊香保インターチェンジから伊香保温泉までを導く道標、新しい観光スポットへの看板などについては、観光課で管理している41カ所の看板の更新、修繕、新設を含めた案内標識計画を見直したいと考えています。

また、市総合計画重点プロジェクトの一つである「観光ネットワークの創出」においては、伊香保温泉を拠点とし、延伸された石段を含む周辺の案内標識について、補助事業による整備を考えています。

今後は、多言語表記の検討も加え、優しく分かりやすい看板で本市の魅力を発信するとともに、来訪者の利便性の向上を図っていききたいと考えています。



多くの観光客が訪れる石段街

(経済部)

南雲・深山区の過疎化 ・少子化対策について



兵藤千榮さん
(赤城町長井小川田)

南雲・深山区の小学生の激減に伴い、複式学級がついに現実となつてしまいました。このため赤城地区では、幼稚園、保育園においては多人数の保育ですが、小学校では4校に分かれて教育を受けることになりません。

少人数になつてしまった学校同士の統合なども可能と思いますが、これから先の5年、10年の教育方針、小学校の統合における考え方と南雲・深山区の人口減少対策についての考えを聞かせてください。

答弁 市の教育方針として、学校教育の充実を進めるために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を図りながら、子どもたち一人ひとり

の「生きる力」を育て、国際社会で活躍できる心豊かなたくましい人間の育成を推進しています。

学校の統廃合の問題については、少子化により小規模化した小・中学校の児童生徒の望ましい教育環境を研究するとともに、今後、各地区の住民のご意見などを伺いながら学校適正配置の基本的な方針を検討していききたいと思えます。

人口減少対策として、総合的な観点からは、子どもの成長に応じた支援策の拡充や生活環境、生活利便性の向上、産業振興に基づく雇用促進などの取り組みを総合計画に掲げています。この取り組みにより、人口減少に歯止めをかけ、また、地区の特性を生かした各種施策を推進し、交流人口の拡大を図りたいと考えています。

特に人口減少の著しい地域については、今後、高齢化率も高く推移していくことも予想されますので、地域の支え合い活動への支援などを引き続き実施していききたいと考えています。

(教育部・企画部)



市美術館からのお知らせ

市美術館・桑原巨守彫刻美術館(☎☎3215)



平成23年度の市民ギャラリー 利用申込は1月20日(木)から

市美術館では、芸術活動の成果発表の場として、多くの市民に利用していただいている市美術館市民ギャラリーの来年度の利用者を募集します。

●**利用期間** 水曜日から翌週月曜日を1週間として、前期に8週間と後期に6週間

●**前期** ①5月25日(水)～30日(月) ②6月1日(水)～6日(月) ③6月8日(水)～13日(月) ④6月15日(水)～20日(月) ⑤6月22日(水)～27日(月) ⑥6月29日(水)～7月4日(月) ⑦7月6日(水)～11日(月) ⑧7月13日(水)～18日(祝)

●**後期** ①8月17日(水)～22日(月) ②8月24日(水)～29日(月) ③11月23日(祝)～28日(月) ④11月30日(水)～12月5日(月) ⑤平成24年2月22日(水)～27日(月) ⑥平成24年2月29日(水)～3月5日(月)

※利用は最長2週間まで。

●**間取り** 下図のとおり(展示パネル1.8m幅と0.9m幅、天井高2.95m)

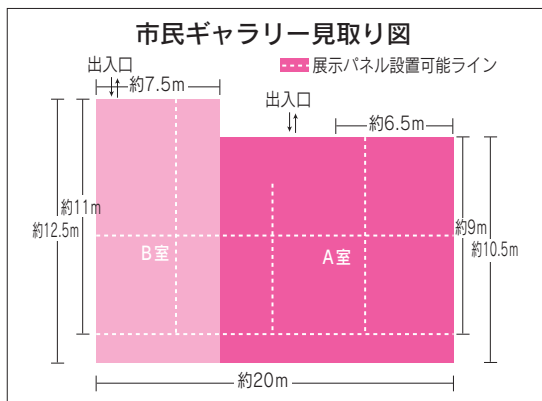
●**利用料金** ▷全室(232㎡) = 5万4,000円
▷A室(142㎡) = 3万6,000円

▷B室(90㎡) = 2万4,000円

●**申込方法** 電話または直接市美術館・桑原巨守彫刻美術館へ

●**申込期間** 1月20日(木)午前10時～利用期間の1カ月前まで(先着順)

※1月20日(木)は、窓口でのみ受け付けます。



求む！絵画・版画・彫刻作品 —第9回市民美術展—

渋川美術協会では、第9回市民美術展を開催します。皆さんの応募をお待ちしています。

〈市民美術展〉

●**とき** 平成23年2月3日(木)～13日(日) 午前10時～午後6時(最終日は午後4時まで)

●**ところ** 市美術館・桑原巨守彫刻美術館 3階市民ギャラリー



〈作品募集〉

●**募集作品** ①日本画(水墨画を含む)、洋画、水彩画 ②版画 ③彫刻

●**規格** ①日本画、洋画、水彩画 = 10号以上20号以内。額装はガラス使用不可、5cm以内の細縁。日本画または水彩画でマット使用の場合の額縁はマットを含めて5cm以内 ②版画 = 額装が10号以上20号以内であれば作品は10号以下でも可 ③彫刻 = 80cm×80cm×200cmの直方体内に収まるもの
※詳しくは、出品要項を確認してください。

●**出品要項配布場所** 市美術館、生涯学習課(第二庁舎)、各総合支所、各公民館など

●**対象者** 市内在住・在勤・在学の人または本市出身で、16歳(高校生)以上の人

●**作品展示** 無審査で全作品展示

●**賞** 優秀作品には賞を授与

●**出品手数料** 1,000円

●**搬入日** 1月30日(日)午前10時～午後4時

●**搬入場所** 市美術館3階資料室

●**問い合わせ先** 渋川美術協会石野泰之さん宅(☎☎45133)



渋川スカイランドパーク

冬の お得な お楽しみ 情報



年末・年始のイベント情報



◆マジック戦隊MCOショー

マジックとヒーローショーを組み合わせた、群馬発のスーパーヒーロー「マジック戦隊MCO」。イリュージョンとアクションが一度に楽しめるショーをご覧ください。

とき 12月26日(日)午前11時30分～、午後2時30分～(2回公演)

観覧料 無料

※イベントスケジュールは、予告なしで変更する場合があります。ご了承ください。

◆クリスマスプレゼント

期間中に来園してくれたお子さん(3歳～小学生まで)先着50人に、お楽しみプレゼントを差し上げます。

実施期間 12月23日(祝)～25日(土)



◆福引抽選会

年の初めの「運だめし」をスカイランドパークで。

とき 1月2日(日)、3日(月)

定員 各日先着200人

参加料 無料

◆もちつき大会

もちつき体験とつきたてお餅のサービス。

とき 1月3日(月)午前11時～

参加料 無料



冬限定!得々チケットを販売

◆観覧車乗車券付き入園券

渋川スカイランドパークでは、冬限定で、入園券と観覧車乗車券をセットにしたお得なチケットを販売します。

冬は空気が澄んで、絶好の景色を眺められる季節です。この機会に、観覧車からの大パノラマを満喫してください。

販売期間 2月28日(月)まで

販売価格 ▷おとな=500円(通常900円)

▷こども(3歳～中学生)=300円(通常700円)



高さ50mの大観覧車「はなまる」

◆1 DAYパス冬期割引

1 DAYパスは、入園券と乗り物乗り放題券がセットになったフリーパスです。冬の期間だけ、特別価格で販売します。

販売期間 2月28日(月)まで

販売価格 ▷おとな=1,500円(通常1,700円)

▷こども(3歳～中学生)=1,300円(通常1,500円)

営業のご案内

●開園時間 午前10時～午後4時

●休園日 毎週火曜日と12月31日(金)、1月1日(祝)

※12月28日と1月4日の火曜日は開園します。

※そのほか天候不良などにより、臨時休園する場合があります。

●問い合わせ先 渋川スカイランドパーク(☎201589)

平成
21
年度

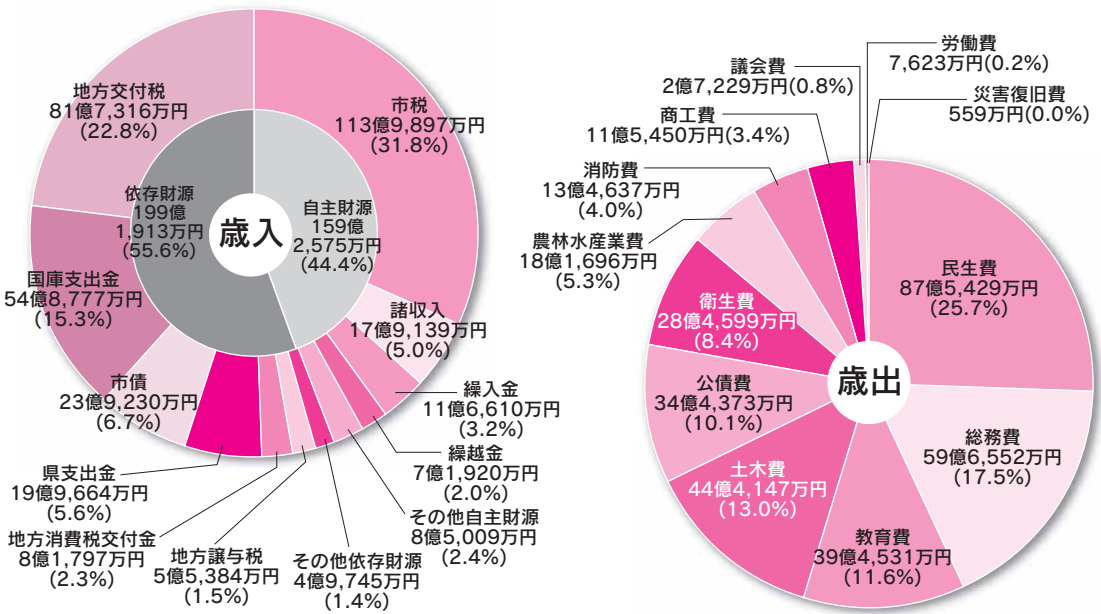
決算報告『市のふりかへる景況は?』



伊香保温泉再生事業により延伸された石段

■ 一般会計 歳入358億4,488万円／歳出340億6,825万円

平成21年度決算における一般会計の歳入総額は、358億4,488万円で、前年度決算額と比べて6.6%の増でした。また、歳出総額は、340億6,825万円で、前年度比5.4%の増となりました。項目別では、収入の部で市税が減りましたが、国庫支出金が大幅に増えています。支出の部では、総務費や民生費が増えています。



■ 支出の性質別内訳

支出の性質	金額	割合
支出の合計	340億6,825万円	100.0%
支出することが決められている経費	142億9,555万円	42.0%
人件費(市職員の給与など)	63億6,784万円	18.7%
扶助費(市民への直接的な給付)	44億8,415万円	13.2%
公債費(借入金の償還費)	34億4,356万円	10.1%
支出するかどうか自ら決められる経費	150億5,948万円	44.2%
補助費(福祉や団体活動などへの補助金)	56億1,971万円	16.5%
物件費(物品購入費、委託料など)	47億8,859万円	14.1%
貸付金(民間などへの融資)	7億2,268万円	2.1%
その他(※)	39億2,850万円	11.5%
資産を形成する支出	47億1,322万円	13.8%
市民生活の基盤整備	47億1,322万円	13.8%

※その他は、維持補修費、災害復旧費、積立金、繰出金です。

21年度決算にみる 市の財政状況

問い合わせ先 財政課財政グループ(☎2414)

結果は「健全化判断の基準内」

市では、21年度の決算状況を基に「健全化判断比率」と「資金不足比率」を作成しました(下表参照)。

「健全化判断比率」の4つの指標のうち、どれか一つでも早期健全化基準や財政再生基準を超えると、市の財政が危機の状況にあることを示します。また、市の公営企業会計では、「資金不足比率」が経営健全化基準を超えないことが健全な財政状況にあることとなります。

本市の状況は、すべての比率が基準値を下回り、財政運営が健全な状況であるという結果になりました。

●健全化判断比率

比率の名称	本市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.37%	20.0%以下
連結実質赤字比率	赤字なし	17.37%	40.0%以下
実質公債費比率	10.5%	25.0%	35.0%以下
将来負担比率	68.2%	350.0%	-

●資金不足比率

比率の名称	本市の比率	経営健全化基準
資金不足比率(各公営企業会計)	不足なし	20.0%

■ことばの説明

①実質赤字比率

中心的な行政サービスを行う一般会計などの赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。

②連結実質赤字比率

全会計の赤字や黒字を合算し、市全体での赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい。

③実質公債費比率

借入金の返済額とそれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。数値が低いほうが望ましい。

④将来負担比率

市の一般会計の借入金や将来支払う可能性のある負担などについて、現在残高の程度を指標化し、今後の財政を圧迫する可能性を示す比率。数値が低いほうが望ましい。

⑤資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率。不足額がないことが望ましい。

特別会計・企業会計

項目	収入	支出	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	94億1,112万円	91億9,558万円
	国民健康保険(診療施設勘定)	3億7,096万円	3億7,073万円
	老人保健	3,578万円	3,578万円
	後期高齢者医療	7億9,517万円	7億9,126万円
	介護保険	58億5,298万円	58億563万円
	特別養護老人ホーム事業	4,094万円	4,094万円
	農産物直売事業	5,124万円	3,500万円
	伊香保温泉観光施設事業	1億2,438万円	1億2,438万円
	小野上温泉事業	4,492万円	4,328万円
	交流促進センター事業	1億7,887万円	1億7,887万円
	白井温泉こもちの湯事業	3,429万円	3,429万円
	たちばなの郷城山事業	9,749万円	9,749万円
	下水道事業	23億74万円	22億5,826万円
	農業集落排水事業	19億8,864万円	19億6,846万円
水道事業会計	収益的収支	18億5,086万円	16億1,702万円
	資本的収支	1億8,777万円	12億9,940万円
病院事業会計	収益的収支	12億9,022万円	15億5,114万円
	資本的収支	9億5,084万円	8億3,922万円

※水道事業会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、当年度分損益勘定留保資金などで補いました。

基金および市債の状況

項目	平成20年度末	平成21年度末	増減	
基金(一般会計)	45億3,449万円	39億8,702万円	-5億4,747万円	
	財政調整基金	29億3,033万円	24億8,946万円	-4億4,087万円
	減債基金	0万円	0万円	0万円
	特定目的基金(※)	16億416万円	14億9,756万円	-1億660万円
市債(借入金)残高	一般会計・特別会計	534億4,967万円	533億1,283万円	-1億3,684万円
	水道事業会計	68億8,581万円	61億5,190万円	-7億3,391万円
	病院事業会計	10億5,036万円	17億8,762万円	+7億3,726万円

※特定目的基金とは、福祉事業基金、国際交流基金など用途が特定されている基金のことです。

特別会計

区 分	予算額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
国民健康保険(事業勘定)	96億188万円	32億5,068万円 (33.9%)	41億2,802万円 (43.0%)
国民健康保険(診療施設勘定)	1億3,460万円	3,220万円 (23.9%)	5,822万円 (43.3%)
老人保健	404万円	3万円 (0.7%)	47万円 (11.6%)
後期高齢者医療	8億2,479万円	2億6,960万円 (32.7%)	2億6,339万円 (31.9%)
介護保険	60億1,610万円	22億6,837万円 (37.7%)	25億8,667万円 (43.0%)
特別養護老人ホーム事業	3,995万円	0万円 (0.0%)	2,627万円 (65.8%)
農作物直売事業	6,288万円	4,370万円 (69.5%)	1,766万円 (28.1%)
伊香保温泉観光施設事業	1億76万円	3,859万円 (38.3%)	3,984万円 (39.5%)
小野上温泉事業	2,036万円	951万円 (46.7%)	448万円 (22.0%)
交流促進センター事業	1,500万円	0万円 (0.0%)	280万円 (18.7%)
白井温泉こもちの湯事業	3,852万円	1,034万円 (26.8%)	1,301万円 (33.8%)
たちばなの郷城山事業	3,017万円	1,766万円 (58.5%)	2,335万円 (77.4%)
下水道事業	21億8,694万円	3億1,312万円 (14.3%)	7億3,363万円 (33.5%)
農業集落排水事業	19億2,639万円	1億3万円 (5.2%)	6億9,380万円 (36.0%)
個別排水処理事業	3,589万円	237万円 (6.6%)	898万円 (25.0%)
簡易水道事業	3億2,128万円	5,057万円 (15.7%)	5,789万円 (18.0%)

企業会計

区 分		予算額	収入または 支出済額	収入率または 執行率
水道事業	収益的事業	収入	16億2,125万円	7億9,857万円 49.3%
		支出	16億1,536万円	4億771万円 25.2%
	資本的事業	収入	2億6,661万円	141万円 0.5%
		支出	13億1,804万円	5億3,746万円 40.8%
病院事業	収益的事業	収入	17億1,368万円	7億8,486万円 45.8%
		支出	18億9,454万円	6億9,919万円 36.9%
	資本的事業	収入	7,101万円	3,353万円 47.2%
		支出	1億7,981万円	3,672万円 20.4%

※収益的事業＝企業の経営活動。

※資本的事業＝企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良など。

市の借金(市債)額は 592億7,453万円

市の借金である市債の平成22年9月30日現在残高は、全会計を合わせて592億7,453万円です。市民一人当たり約70万円の借金があることとなります。

市債は、市が道路整備や公共施設の建設などを行うときに、国や金融機関から借り入れるお金です。施設などを造った年度の税金だけでなく、施設を利用していく将来の市民の皆さんにも費用を負担してもらうことにより、世代間の負担を公平にすることができます。また、資金を借りることによってその年の支出を少なくすることになり、そのほかの事業にも取り組むことができます。

市債の状況

借入金の使いみち	借入金残額(万円) (前年同期比較)
一般・特別会計	515億702万円 (-1,401万円)
下水道の整備	216億6,018万円 (+2億1,567万円)
道路・橋りょうの整備、区画整理	85億8,560万円 (-7,520万円)
教育施設の建設	25億5,862万円 (-3億3,915万円)
温泉・観光施設の建設	13億2,950万円 (-2億7,668万円)
その他	173億7,312万円 (+4億6,135万円)
水道事業会計	60億96万円 (-7億2,194万円)
病院事業会計	17億6,655万円 (+7億2,563万円)
計	592億7,453万円 (-1,032万円)

●市民一人あたりの借入額

69万9,520円

各会計の説明

【一般会計】市税を主な収入財源として、市民生活に密着した福祉や教育、道路整備やごみ処理といった行政サービス全般に関する経理を行う会計です。

【特別会計】保険料や使用料などの収入によって運営する事業の会計です。一般会計とは区別して経理しています。

【企業会計】市などが直接経営する企業の会計です。



ブックスタート事業



しづかわ観光大使の委嘱



市長と対話する女性懇談会

平成22年度

収入と支出の中間報告

市では「市財政概要の作成及び公表に関する条例」に基づいて、
 皆さんが納めた市税などの収入状況とその使われ方、
 市の借入金などの財政状況を年2回公表しています。
 今回は、4月1日から9月30日までの状況をお知らせします。

一般会計 歳入・歳出予算346億8,108万円

歳入 (収入率44・7%) 収入済額154億9,206万円	0%		50%		100%	
	項目	説明	収入済額(収入率)	予算額	収入率	予算額
市 税	市民の皆さんに納めていただく固定資産税や市民税など	収入済額(収入率)	60億260万円(54.5%)	110億1,706万円	54.5%	110億1,706万円
地方交付税	市の財政状況に応じて国から交付されるお金		57億9,635万円(73.6%)	78億7,300万円	73.6%	78億7,300万円
国庫支出金	特定の事業を行うために国から交付されるお金		12億4,917万円(29.1%)	42億9,591万円	29.1%	42億9,591万円
市 債	国や金融機関などから借り入れるお金		2,300万円(0.6%)	37億5,250万円	0.6%	37億5,250万円
諸 収 入	利子や雑収入など		2億9,017万円(13.6%)	21億3,397万円	13.6%	21億3,397万円
県 支 出 金	特定の事業を行うために県から交付されるお金		2億9,001万円(12.9%)	22億4,867万円	12.9%	22億4,867万円
繰 入 金	積み立てていた基金から繰り入れるお金		0万円(0.0%)	4億7,910万円	0.0%	4億7,910万円
そ の 他	財産収入やその他の収入		18億4,166万円(63.9%)	28億8,087万円	63.9%	28億8,087万円

歳出 (執行率37・8%) 支出済額131億2,009万円	0%		50%		100%	
	項目	説明	支出済額(執行率)	予算額	執行率	予算額
議 会 費	議員の報酬や、議会運営などに使われるお金	支出済額(執行率)	1億3,993万円(50.0%)	2億7,959万円	50.0%	2億7,959万円
総 務 費	市の全般的な事務に使われるお金		22億6,534万円(47.7%)	47億5,379万円	47.7%	47億5,379万円
民 生 費	子どもやお年寄り、体の不自由な人のために使われるお金		38億2,424万円(38.3%)	99億8,413万円	38.3%	99億8,413万円
衛 生 費	市民の健康増進やごみの処理などに使われるお金		12億4,948万円(45.2%)	27億6,231万円	45.2%	27億6,231万円
農林水産業費	農林水産業などの振興や土地改良に使われるお金		3億1,450万円(19.1%)	16億4,552万円	19.1%	16億4,552万円
商 工 費	商工業の発展、観光振興などに使われるお金		7億1,472万円(61.8%)	11億5,646万円	61.8%	11億5,646万円
土 木 費	区画整理事業、道路、公園整備などに使われるお金		8億3,334万円(16.2%)	51億3,342万円	16.2%	51億3,342万円
教 育 費	幼稚園、小・中学校、文化活動などに使われるお金		15億5,478万円(36.2%)	42億8,916万円	36.2%	42億8,916万円
公 債 費	借り入れたお金の返済に使われるお金		15億6,260万円(48.8%)	32億346万円	48.8%	32億346万円
そ の 他	消防費や労働費など、その他の支出		6億6,116万円(44.9%)	14億7,324万円	44.9%	14億7,324万円

22年度予算

市民一人当たりに使われるお金と負担額
 (9月30日現在 人口8万4,736人)

■使われるお金 40万9,284円 ■市税の負担 13万16円

四ツ角周辺土地区画整理

審議会委員の選挙

投票できるのは宅地所有者と借地権者です



区画整理事業が進む四ツ角周辺

四ツ角周辺土地区画整理審議会は、区画整理事業を進めるに当たり、権利者の意見を反映するために設置された組織です。宅地所有者と借地権者、学識経験者から選ばれた委員によって構成されています。

現在の審議会委員の任期満了に伴い、平成23年2月13日(日)に選挙を行います。

この選挙の選挙権および被選挙権を有する人は、四ツ角周辺土地区画整理事業の施行地区内の宅地について、所有権を有する人または借地権(まちづくり課に申告してあるもの)を有している人です。

委員の構成と任期

委員の定数 10人

委員の構成 ▽宅地所有者委員と借地権者委員 8人
▽学識経験委員 2人(市長が選任します)

※宅地所有者委員と借地権者委員の数は、それぞれの選挙権者数に比例して定めます。現在の委員数は、宅地所有者委員7人、借地権者委員1人です)

任期 5年(平成23年3月4日～28年3月3日)

選挙人名簿の縦覧

選挙人名簿は、12月2日(木)現在で作成し、次の期間内に見ることができます。

縦覧期間 12月8日(水)～28日(火)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)
縦覧場所 まちづくり課(第二庁舎)

※名簿に誤りや漏れがあるときは、この期間内に文書で異議を申し出ることができます。

立候補の手続き

届出期間 1月17日(月)～26日(水)午前8時30分～午後5時15分(郵送可・期間内必着)
届出先 まちづくり課

届出必要書類 ▽本人が届け出る場合 1通
▽本人以外が届け出る場合 1通

立候補推薦届(選挙権を有する人の署名があるもの) 1通、立候補承諾書 1通

※立候補者が定数を超えない場合は、無投票になります。

借地権申告の受理停止

選挙権、被選挙権を確定するため、次の期間には借地権の申告はできません。

受理停止期間 12月2日(木)～1月16日(日)

詳しくは、まちづくり課(☎22118)へ。

農家の皆さんへ

農業委員の選挙人名簿の作成にご協力を

農業委員会委員の選挙人名簿を作成するため、各地区の農業協力員を通じて、選挙人名簿の登載申請書を12月中旬に配布します。

次の要件に該当する人は、申請書を必ず提出してください。

資格要件 平成23年1月1日現在、本市に住所がある平成3年3月31日以前に生まれた人で、次のどちらかに該当する人

- ①10アール以上の農地を耕作している人
- ②「①」と生計を同じくしている同居の親族またはその配偶者で、耕作に従事する日数が年間おおむね60日以上の人

提出方法 地区の農業協力員が、1月5日(水)までに登載申請書の回収に伺います

詳しくは、市農業委員会事務局(☎22920)または市選挙管理委員会(☎22112)へ。



第二保育所の交通安全教室

スローガン

無くす事故

群馬の道から

わが身から

サブスローガン

飲んだら乗るな!

止める勇気も 思いやり

4つの運動重点項目

①高齢者の交通事故防止

- ▷ 高齢運転者に対する思いやりのある運転の実践
- ▷ 高齢者自身による身体機能の変化の的確な認識に基づく安全行動の実践

②飲酒運転の根絶

- ▷ 地域、職場、家庭などにおける飲酒運転を許さない環境づくりの促進
- ▷ 飲酒運転の悪質性・危険性の理解や飲酒運転行為を是正させるための運転者教育の推進

③歩行者と自転車の交通事故防止

- ▷ 夕暮れ時における自動車・自転車の前照灯の早めの点灯
- ▷ スピードを抑え、前方注視と安全確認を徹底し、横断歩行者を優先する思いやりのある運転の励行

④交差点での追突事故防止(本県地域重点)

- ▷ 交差点通行時における優先意識の払拭と安全確認の徹底
- ▷ 交差点における信号順守、一時停止線の直前や車道進入直前での確実な停止および安全確認の徹底

交通死亡事故が多発しています

本年、市内では交通死亡事故が多発していて、10月31日現在で6人が亡くなっています。

死亡事故の半数は、歩行中や自転車乗車中の事故です。暗くなる時間が早くなっていますので、夕方や夜間外出する際は、明るい服装や反射材を利用するなどして交通事故に遭わないようにしましょう。(市民生活課)

シートベルトとチャイルドシートの正しい着用を

今年10月末現在で、県内で発生した4輪乗車中の交通事故死者24人のうち、10人がシートベルト未着用でした。そのうちの7人は、シートベルトをしていれば、助かった可能性があるとしてされています。

交通事故による被害の防止、軽減を図るため、シートベルトやチャイルドシート、ジュニアシートを正しく着用しましょう。

「交通安全“思いやり通報”運動」実施中

「交通安全“思いやり通報”運動」は、重大な交通事故を未然に防ぐための運動です。

路上で遊んでいる子どもや酔って寝ている人、徘徊していると認められる高齢者を見掛けたら、110番か渋川警察署(☎0110)または、お近くの交番へ連絡してください。また、特に危険性が高い場合は、危険者への声掛けなどを行いましょう。

自転車にはTSマークを張りましょう

自転車は手軽な乗り物として、子どもから高齢者まで利用されています。近年、自転車に乗る人が被害者になる事故だけでなく、加害者となる事故が多発しています。

自転車に安全に乗るために、自転車安全整備士による定期的な点検、整備と安全指導を受けて、点検整備済みTSマーク(有料)を張り付けてもらいましょう。

住宅建設等資金利子補給

市では、勤労者が住宅建設などの資金を金融機関等から借りた場合、その借入金にかかる利子の一部を一定期間(5年以内)補助します。まだ申請していない人は、12月17日(金)までに手続きをしてください。

対象者 次の①～⑥のすべてに該当する人

①市内に住所を有し、事業主などに雇用されている勤労者

②生活の本拠として、市内に専用住宅を新築、増築、改築または購入した人(増築、改築は10平方メートルを超えるもの)

③借入先が、住宅金融支援機構、銀行、信用金庫、信用組合、農業協同組合、労働金庫などの法律に基づく金融機関、共済組合であること

④融資を受けた年から5年以内であること

⑤資金の当初借入利率が年利2割を超えていること

⑥以前に、同じ建物・融資に対し、同様の制度を受けていないこと

補給金の算定 借入金の残額と借入れ利率によって算定します

申込期限 12月17日(金)(土・日曜日を除く)

申込・問い合わせ先 商工振興課(☎225906)

まだ申請していない人は12月17日までに手続きを

借入金の一部を最長5年間補助します

市消防自動車を一般競争入札で売却



実際に売り出される消防自動車

売却自動車は平成5年登録の水槽付消防ポンプ自動車です
希望する人は12月8日～10日までに申込を

市の消防自動車1台を、一般競争入札により売却します。入

札参加希望者は、申し込んでください。

なお、入札申込期間中には、売却する自動車の公開と入札説明書の配布を行います。

入札日 12月16日(休)午前10時

ところ 市役所西棟入札室

売却自動車 水槽付消防ポンプ自動車(三菱ファイター・平成5年3月登録・一時抹消登録済)

走行距離 1万2、060キロメートル

車両公開場所 伊香保総合支所(旧第12分団車庫)

入札説明書配布場所 財政課

入札参加資格 今年12月1日現在で本市に住民登録をしている人または市内に本社か営業所があり、事業活動を行う法人

※詳しくは、入札説明書をご覧ください。

最低売払価格 22万9,000円

申込方法 申込用紙(財政課にあります)に記入し、財政課へ

申込期間 12月8日(水)～10日(金)

詳しくは、財政課(☎22414)へ。

光通信網の導入による地域の発展を目指して
～NTT赤城局地域で光通信網の仮申込が目標を達成～



渋川市赤城局光通信網誘致協議会(会長、狩野重雄さん)では、光通信網(光ファイバーによる超高速インターネットサービス)の誘致活動を行い、791件(目標740件)の仮申込書を集めました。

目標数を達成したことから、11月12日、NTT東日本群馬支店に

仮申込書を引き渡し、光通信網の早期整備を要望しました。

赤城地区(NTT赤城局地域)では、自治会を中心に各種団体が協力して、10月から誘致活動を行ってきました。同様の活動は、伊香保・子持・赤城(溝呂木局地域)・北橋地区でも行われています。皆様のご協力をお願いします。(赤城総合支所総務課・広報情報課)

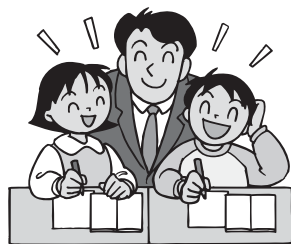
募集

臨時教職員 特別支援教育支援員 学校図書事務補助員

教育委員会では、臨時教職員、特別支援教育支援員、学校図書事務補助員を募集しています。

必要資格など ▷臨時教職員＝小・中学校教諭、養護教諭、看護師、准看護師 ▷特別支援教育支援員＝一人ひとりの子どもの成長を願った支援のできる人 ▷学校図書事務補助員＝学校図書室での図書の貸し出しや整理業務などに関心があり、コンピューターの操作ができる人

勤務形態 常勤または非常勤
申込方法 学校教育課(☎②2121)へ連絡の上、履歴書を送付してください



詳しくは、学校教育課へ。

離職による住宅等困窮者の支援

平成19年10月以降に離職したなど7項目に該当する人は確認を

住宅手当として4万7、900円を上限に支給します

市では、離職者で就労能力と

就労意欲がある人のうち、住宅を失った人または失う恐れのある人に手当を支給します。また、住宅および就労機会の確保に向けた支援も行っています。

対象者 次の①～⑦のすべてに該当する人

①平成19年10月以降に離職した人

②離職前に、自らの労働で賃金を得て、主として世帯の生計を



維持していた人

③就労能力と常用就職の意欲があり、公共職業安定所へ求職申込を行う人

④住宅を喪失している人または喪失する恐れのある人

⑤一緒に生活している同居親族の収入の合計が次の金額の人

▽単身世帯 8万4、000円
十家賃額未満

▽2人世帯 17万2、000円以内
▽3人世帯 17万2、000円＋家賃額

未満

※ただし、家賃額は住宅手当の支給額を上限。

⑥一緒に生活している同居親族の預貯金の合計が次の金額以下の人

▽単身世帯 50万円

▽複数世帯 100万円

⑦国や自治体などが実施する住宅等困窮離職者に対する雇用施策による貸付または給付などを、申込者と一緒に生活している同居親族が受けていないこと

支給限度額 ▽単身世帯 3万700円

▽複数世帯 3万900円

▽7人以上の世帯 4万7、900円

支給方法 不動産業者など家主に市が直接支払います

※渋川公共職業安定所では、職業相談、訓練・生活支援給付事業などの案内を実施しています。

詳しくは、社会福祉課(☎②2115)へ。

工業統計調査にご協力ください

広報情報課(☎②2320)

12月31日を基準日として「平成22年工業統計調査」が全国一斉に行われます。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に、製造出荷額や原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的として、経済産業省が毎年実施している調査です。調査結果は、行政

施策の重要な基礎資料として広く活用されています。調査をお願いする事業所には、調査員が訪問しますので、調査票の記入にご協力ください。

調査内容は「統計法」により厳重に保護されるため、統計の目的以外に使用することは一切ありません。正確な記入をお願いします。

もう一度、地球温暖化防止を考えよう

12月は「地球温暖化防止月間」です

国では、平成9年12月に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)を契機に、平成10年度から、12月を「地球温暖化防止月間」と決めました。

期間中は、国民、事業者、行政が一体となって普及啓発事業をはじめ、さまざまな取り組みを行うことにより、地球温暖化防止に向けた国民運動の発展を図ることとしています。



できることから始めよう／牛乳パックのリサイクル

温室効果ガスと年末年始

年末から年始にかけては、自動車の交通量や物流の増加、暖房のフル稼働、そして年に一度の大掃除など、温室効果ガスの排出に大きくかわる事がたくさんあります。

こんな時期だからこそ、より一層、地球温暖化防止を意識して取り組むことが必要です。

温暖化防止への取り組み例

① ウォームビズを実践

室内の温度を20度以下にしましょう。寒い場合は衣服などで調節し、暖房器具の使用を抑えましょう。

② マイカーの使用をできるだけ控える

徒歩や自転車、公共交通機関を積極的に利用しましょう。



③ アイドリング・ストップの実行

駐車時時の不必要なアイドリング(エンジンのかけっぱなし)や、必要以上の暖気運転はやめましょう。

これ以外にも、これまでに何回かにわたって取り組み例を紹介してきました。この防止月間を機に、もう一度地球温暖化防止について考え、私たちにできる取り組みをチェックしてみましよう。

使用量を知る

自分の家庭で、どれくらいの燃料や電気を使っているのか、その使用量を知ることが重要です。

環境課で配布している「環

境かけいぼ」を活用すれば、電気、水道、ガスなどの使用量を二酸化炭素排出量に換算することができます。

使用量の削減は、温室効果ガスの発生を削減するのと同じに経費の削減にもなり、まさに一石二鳥。環境かけいぼで、生活行動の点検や見直しに、ぜひ、役立ててください。



みんなの継続的な取り組みが大切です

最近では、「エコ」とか「温暖化対策」といった言葉も聞き慣れたものとなりましたが、実際に取り組んでいることがどれくらいあるでしょうか。

温暖化防止の取り組みは、無理せず継続できることが大切です。我慢をしたり、無理をして続かなかつたりしたら、元も子もありません。自分ができる範囲の取り組みを見つけて実践しましょう。

(環境課)

守り育て未来につなぐ 私たちの環境 21

中心市街地

まちづくりかわら版

第16回

四ツ角を中心とした中心市街地のにぎわいを目的に、まちづくり市民サポーターが中心となって「渋川まちなかイルミネーション」を実施中です。11月27日には、渋川ネイブルスクエアで、点灯式イベントが盛大に開催されました。

この企画は、今回で2回目となりますが、今年は渋川市で来年開催される「花と緑のぐ



昨年のイルミネーションの様子

「星降る中心市街地」イルミネーション点灯中

「んまづくり2011 in 渋川」のPRも兼ねて実施しています。電飾では、花型のイルミネーションや花の色をイメージした暖色系の色を多く取り入れたほか、点灯期間も1カ月間延長し、毎年開催している駅前通り商店街や辰巳町地域対策協議会主催のイルミネーションと同期間の1月31日まで点灯します。また、新たに新町の商店の人にも電飾に協力しても

らい、渋川駅からネイブルスクエアまでが光で結ばれています。

寒い時季ですが、駅からネイブルスクエアまで、イルミネーションを見ながら散歩してみたいかがですか？ポカポカになりますよ。

【点灯期間】 1月31日(月)まで

【時間】 午後4時～午前0時

(商工振興課)

隔月連載

隔月連載

知っておきたい「認知症」

自分が認知症になったとき、どこで、どのように暮らしたいですか？

■認知症を理解しよう

認知症の症状はさまざまです。「物忘れ」だけではなく、実際にはないことを話す人(妄想)、落ち着かない様子で歩き回ったり(徘徊)する人。怒りっぽくなるなど性格が変わってしまう人(人格変化)や、自分の物と人の物の区別がで

きなくなってしまう人もいます。

■家族の不安を理解しよう

認知症の人や介護している家族は、将来はどうなっていくのだろう、近隣に迷惑をかけているのではないかなどの不安を感じています。そのため、介護で生じている問題を家族で抱え込んでしまいがちです。だんだんと介護の負担が重くなり、自宅での生活が困難になっ

地域で安心して暮らせるために…

てくる場合もあります。しかし、地域や近隣の周囲にいる人たちが認知症を正しく理解し、温かく見守ることで、住み慣れた地域で安心して暮らせる可能性は大きくなります。

■周りの理解・支援が必要です

いつ、自分や家族が認知症になるか分かりません。認知症の人や家族が安心して暮らせるためには、地域の温かい支援が大切です。

〈問い合わせ先〉

▷ 渋川・伊香保地区＝地域包括支援センター(本庁舎内・☎2179)

▷ 小野上・子持地区＝北部地域包括支援センター(子持総合支所内・☎605445)

▷ 赤城・北橘地区＝東部地域包括支援センター(赤城総合支所内・☎6002)

「農村歌舞伎inあかぎ」開催

“伝統の農村歌舞伎”白熱した演技で観客を魅了



国の重要有形民俗文化財に指定されている上三原田の歌舞伎舞台で、11月14日に開催された「農村歌舞伎inあかぎ」。地元の赤城南中学校の生徒や赤城古典芸能部の皆さんによる歌舞伎2幕が上演されました。役者の白熱した演技に客席から喝采がわき上がり、無数のおひねりが飛び交うなど、来場者は伝統ある農村歌舞伎を楽しみました。

中学生による堂々としたこども歌舞伎(左) 白熱した演技で観客を魅了(右上) 舞台操作を体感する観客(右下)

市武道館で「女性のためのセルフディフェンス」講座

女性のための護身術「WEN-DO」を学ぶ

11月17日、市武道館で「女性のためのセルフディフェンス(護身術)」講座が行われました。この講座は、女性が自分のさまざまな力に気づき、暴力などへの対処方法を学ぶもの。参加者は、講義の後で女性の体格や力を考慮して誕生した護身術「WEN-DO」に挑戦。身を守るコツや、場面を想定した対処方法などを学びました。



全員でチョップの練習「思い切り振り切るように！」

「秋の施設めぐり」で赤城、北橘、渋川の施設を見学
 間近で見る芸術・文化財・先端医療技術に感動と驚き



11月12日に開催した「秋の施設めぐり」。市民27人が参加して、市美術館や赤城自然園、北橘歴史資料館など5カ所を巡りました。宮田不動寺で石造不動明王立像を拝観し、鎌倉時代の仏師の技に感銘を受けた参加者は、がん治療装置リニアックの説明を聞いた渋川総合病院では、現代の最先端医療技術に驚きの声を上げていました。

市美術館で「佐藤忠良展」を見学(左) 国指定文化財の仏像(右上) リニアックの最先端技術に驚き(右下)

半田地内の水田で「古代米づくり体験教室」
 7月に植えた苗が見事に実り稲刈りを迎える

古代米づくり体験教室の稲刈りが11月6日に開催されました。古巻中学校の生徒など、参加者は、7月に植えた古代米(赤米など)の稲刈りを実施。参加者の中には、より古代を感じようと、貫頭衣かんとういを身に付け、石包丁を使って稲刈りをする人も。今後、12月4日には、収穫祭が行われ、古代米を使ってカレーライスなどを作ります。



手作業で稲刈りを体験

お知らせ

「家屋減失届」
提出のお願い

税務課 ☎22189

家屋を取り壊した人は、12月24日(金)までに税務課資産税グループまたは各総合支所総務課へ「家屋減失届」を提出してください。取り壊した家屋についての固定資産税は、翌年度から課税されません。
また、取り壊した家屋が登記されている場合には、法務局で「建物滅失登記」をしてください。

なお、次のような場合も、税務課資産税グループへ連絡してください。
▽登記していない家屋の所有者が変更になったとき
▽店舗や事務所として使用していた家屋を住居用に変更した場合など、家屋の用途変更をしたとき

平成23年版
県民手帳の販売

広報情報課 ☎22320

表紙の色 濃緑・赤・ページユ販売場所 広報情報課(本庁舎2階)、各総合支所総務課



全3色の持ち運びしやすい手帳です

募集

勇気づけ勉強会

あかぎ診療所 ☎22220



困難を克服する活力を身に付け、職場や家庭をより楽しく豊かにすることなどを目的

販売価格 500円(税込)
販売期限 1月31日(月)
その他 タイムクリップ、正林堂、キヨスク、セブンイレブン各店、セーブオン各店などでも販売します

(別表) 勇気づけ勉強会日程と内容

回	とき	内容
第1回	1月12日(水)	午後6時30分～8時30分 ①さまざまな見方・考え方の存在を意識する ②聴き上手になる ③言い方を工夫しよう ④感情と上手につきあう ⑤自分のスタイルを明確にする ⑥セルフ・トークを意識する ⑦目的を意識する ⑧自分の人生を引き受ける ⑨自分の良さを再発見する ⑩あたりまえの価値を再発見する ⑪物事を前向きに考える ⑫勇気づけをする
第2回	1月26日(水)	
第3回	2月9日(水)	
第4回	2月16日(水)	
第5回	3月9日(水)	
第6回	3月16日(水)	

に「勇気づけ勉強会」を開催します。
とき・内容 別表のとおり
ところ 国民健康保険あかぎ診療所(赤城町敷島)
講師 斎藤昌昭(あかぎ診療所長)
対象者 なるべく毎回出席できる人
定員 10人程度(先着順)
※申込人数が少ないときは、開講できない場合があります。
参加料 無料
申込方法 電話であかぎ診療所へ
申込期限 12月28日(火)

「市内日帰り温泉」市民特別 無料招待券を配布

市では、皆さんの健康増進のため、市内日帰り温泉の市民特別無料招待券を進呈します。無料招待券を印刷したチラシをこの広報紙(12月1日号)に差し込んでお届けしています。利用できる施設はチラシで確認してください。

有効期限 2月28日(月)
問い合わせ先 観光課(☎22873)



▲チラシのこの部分が招待券です

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155 □ 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111 □ 北橘総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211

**お済みですか？
特定疾患等見舞金現況届**

市内に住む特定疾患医療受給者証や小児慢性特定疾患医療受給者証をもつ人に見舞金を支給します。前年度見舞金を受給し、引き続き見舞金の受給資格を有している人は、現況届を提出してください。

提出方法 印鑑、特定疾患医療受給者証の写しまたは小児慢性特定疾患医療受給者証の写しを持参して、社会福祉課障害福祉グループまたは各総合支所市民福祉課へ

提出期限 12月28日(火)
※現況届を提出しないと、受給資格を喪失し、見舞金が受けられなくなります。

【新たに申請をする人】
提出期限以降、新たに受給者証の交付を受けた人や、該当する人でまだ申請していない人は、随時に新規申請を受け付けます。

詳しくは、社会福祉課(☎22359)または各総合支所市民福祉課へ。



みそづくりの1コマ

農畜産物加工体験

赤城総合支所経済建設課

☎92550

内容・とき ▽りんごジュース 12月14日(火)午前9時～午後1時
▽豆腐 12月15日(水)

午前9時～午後1時 ▽そば 打ち 12月16日(木)午前9時～午後1時(第1回)、12月24日(金)午前9時～午後1時(第2回) ▽ウインナーソーセージ 12月17日(金)午前9時～午後1時 ▽みそ(出来上がりは3日後) 12月24日(金)～26日(日)午前9時～午後1時(25日(土)は午後4時まで)
ところ 赤城農畜産物加工研修所(赤城町北上野)
定員 各内容とも10人(先着順)
参加料(材料費) ▽豆腐、そば 打ち 500円 ▽りんごジュース、ウインナーソーセージ、みそ 2,500円
※当日集めます。参加料は変更

更なる場合があります。
持参するもの エプロン、三角きん、ゴム手袋
申込方法 電話で赤城総合支所経済建設課へ
申込期間 12月6日(月)～13日(月)午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)

公民館

**レッツ★キッズ
★クッキング**

渋川公民館 ☎20999

とき 12月18日(土)午前9時30分～正午

ところ 渋川公民館(第二庁舎)

内容 サンタともみの木のケーキを作ってクリスマスを楽しみます

講師 服部信子さん(有馬)

対象者 小学生

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 300円(材料費・選)

12月15日(水)までに窓口へ)

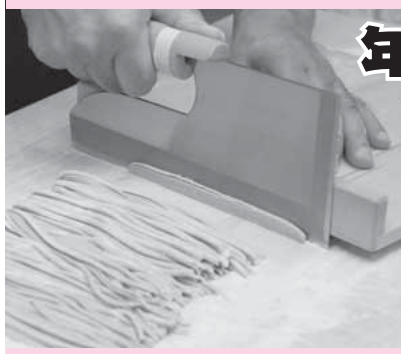
持参するもの エプロン、三角きん、ハンドタオル

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 12月7日(火)～9日(木)午前8時30分～午後5時(9日(木)は正午まで)

年越しのそば打ちに挑戦

渋川公民館 ☎20999



▷とき 12月21日(火)午前10時～午後1時30分 **▷ところ** 渋川公民館(第二庁舎) **▷内容** 年末に食べる風習のある年越しそばを手作りで楽しみます **▷講師** 松浦信正さん(渋川/川原町) **▷定員** 15人(初めて参加する人を優先で超えた場合は抽選)

▷参加料 500円(材料費・12月16日(木)までに窓口へ) **▷持参するもの** エプロン、三角きん、ハンドタオル **▷申込方法** 電話か窓口へ **▷申込期間** 12月8日(水)～10日(金)午前8時30分～午後5時(10日(金)は正午まで)

お正月アレンジ(生花)

渋川東部公民館 ☎4321



とき 12月27日(月)午後1時30分～3時30分

ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)

内容 かごの容器に生花をアレンジしてお正月用の飾りを作ります

講師 荒牧真理さん(前橋市) 定員 16人(超えた場合は抽選)

参加料 1,500円(材料費)

・12月21日(火)までに窓口へ

持参するもの 持ち帰り袋

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 12月13日(月)～15日

(水)午前8時30分～午後5時

包丁研ぎにチャレンジ

渋川東部公民館 ☎4321

とき 12月17日(金)午後1時30分～3時30分

伊香保リンク(スケート場)を一般開放します



期日 12月25日(土)、26日(日)、28日(火)、29日(水)、30日(木)、1月2日(日)、4日(火)、9日(日)、10日(祝)、15日(土)、16日(日)、23日(日)、29日(土)、30日(日)
 時間 午前11時～午後3時
 滑走料 ▷大人=1,100円 ▷高校生以下=600円
 ※スケート靴は300円で貸し出します。
 問い合わせ先 県総合スポーツセンター伊香保リンク(☎43144)

ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)

内容 包丁の研ぎ方や手入れ方法を学びます

講師 高平一さん(半田) 定員 16人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

持参するもの 包丁(2本ままで)、タオル2枚、エプロン、砥石(持っている人)

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 12月8日(水)～10日

(金)午前8時30分～午後5時

冬休みドリームステージ

渋川東部公民館 ☎4321

とき 12月26日(日)午前10時～

正午

ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)

内容 歌や手遊び、バルーンアートを作って、楽しい時間を過ごします

講師 たかしぶせんのお兄さん(男性保育ユニット)

対象者 幼児～小学生(小学生3年生以下の子どもは保護者同伴)

定員 100人(先着順)

参加料 無料

申込方法 電話か窓口へ

申込期間 12月13日(月)～15日

(水)午前8時30分～午後5時

その他 駐車場が込み合いますので、なるべく車を乗り合わせてお越しください

広告募集中

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155 □ 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111 □ 北橘総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211

市民スケート大会		種目
小学生	低学年	500m・1,000m (男女別に2種目の合計得点 で総合優勝を決定)
	高学年	
中学生		
高校生		
20歳代(高校生以外の 15歳～19歳を含む)		
30歳代		
40歳代		
50歳代		
60歳以上		
オープン競技		
参加者全員		ゲーム

とき 1月8日(土)午後3時開
会式、午後4時競技開始(予
定)

ところ 県総合スポーツセン
ター伊香保リンク

競技種目 左表のとおり

参加資格 市内在住・在勤・
在学の人、市内のスポーツ団



**市民スポーツ祭冬季大会
スケート大会参加者募集**

体育課 ☎2104

スポーツ

紙おむつ給付事業

市社会福祉協議会 ☎20500

市社会福祉協議会では、年

福祉

体加入者(初心者も歓迎)
参加料 無料(貸靴は300
円)

申込方法 申込用紙(体育課
にあります)に必要事項を記
入のうえ、体育課へ

申込期限 12月28日(火)

詳しくは、市体育協会スケ
ート部事務局白石正明さん
(☎090-11116133
52)へ。

市民家庭スポーツの日

体育課 ☎2104

12月の市民家庭スポーツの
日(毎月第2日曜日)は、子持
社会体育館(サブアリーナ、
ランニングコースのみ)を無
料開放します。

とき 12月12日(日)午前10時～
午後3時

※体育指導委員2人が、利用
者の要望により、指導・助言
を行います。

2回紙おむつを無料で給付し
ています。

対象者 市内在住の在宅で生
活している人で、次のいずれ
かに該当する人 ▼要介護度
1以上の人 ▼身体障害者手
帳または療育手帳の交付を受
けている人

紙おむつの種類 市社会福祉
協議会指定の紙おむつの中か
ら1種類を選択

※指定紙おむつの一覧表を申
請書と一緒に配布します。

配布時期 2月(配布日は給付
決定者に別途通知します)

配布方法 業者による配達

申込方法 紙おむつ給付申請
書(市社会福祉協議会本所・各
支所にあります)に必要事項を
記入し、対象となる人の身体
状況が確認できるもの(介護保
険証、身体障害者手帳または
療育手帳)の写しを添えて、居
住地区の市社会福祉協議会本
所または支所へ

※前回(9月)に給付を受けた
人で、身体状況に変化のない
人は、添付書類の提出は必要
ありません。

申請期間 12月13日(月)～1月
14日(金)午前8時30分～午後5
時15分(土・日曜日、祝日、12
月29日(水)～1月3日(月)を除く)

ホームページにバナー広告を掲載しませんか

市のホームページにバナー広告の掲載を希望する事業
者を募集しています。

掲載料(1カ月) 8,000円

掲載場所 トップページまたは渋川の観光ページ

広告の規格 縦60ピクセル×横180ピクセル

※詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>)で確認してください。

問い合わせ先 広報情報課(☎2320)

広告募集中

図書館ボランティアを募集します

活動内容は赤ちゃんへの
絵本の読み聞かせなど



市立図書館では、今年4月から開始した「ブックスタート事業」に協力してもらえる図書館ボランティアを随時募集しています。

〈ブックスタート事業とは〉

赤ちゃんと保護者の絵本を介した、心のふれあいをもつきっかけづくりを目的に、渋川保健センターで行われる6カ月児健康相談で、図書館ボランティアや職員による絵本の読み聞かせなどを行います。

〈ボランティアの募集〉

とき 毎月第2金曜日・第3火曜日
(午前8時50分～10時)

※活動はローテーションを組んで行うため、1人年2回程度です。

ところ 渋川保健センター

対象者 原則として高校生以上

申込方法 電話か直接市立図書館(☎220644)へ

その他 読み聞かせをするのが初めての人にも研修があります

渋川老人福祉センター
のお知らせ

渋川老人福祉センター

☎221765

〈ふれあい浴場〉

とき 12月26日(日)

内容 渋川老人福祉センター
内浴場の無料開放(市民のみ)

〈無料巡回バスの運行〉

とき 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅
発、9時50分スカイテルメ
川、10時15分渋川老人福祉
センター着。帰りは午後2時
センター発

〈健康相談〉

とき 12月9日(木)午後1時30

分
ところ 渋川老人福祉センタ

医師 塚越秀男さん(渋川/御

蔭)

〈1月の休館日〉

1日(祝)、2日(日)、3日(月)、11

日(火)、12日(水)、17日(月)、24

日(月)、31日(月)

図書館

子ども映画会

市立図書館 ☎220644

とき 12月11日(土)午後2時

ところ 2階視聴覚室

内容 「神様がくれたクリスマス

マスツリー」「ゆきの女王」「水
仙月の四日」
参加料 無料

萌えの子おはなし会
クリスマス会

市立図書館 ☎220644



とき 12月18日(土)午後2時

ところ 2階視聴覚室

内容 ▽絵本Ⅱ「きらきらて

あたたかい心

- ▽金5、101円Ⅱ
- 原崎正太郎さん(伊
- 香保町伊香保)
- ▽LED防犯灯4基
- Ⅱ東京電力(株)渋川支
- 社(石原)
- ▽一輪車10台Ⅱ(助)日
- 本一輪車協会
- ▽児童・生徒用図書
- 3冊Ⅱ牧早苗さん
- (上白井)

映画鑑賞会

市立図書館 ☎220644

とき 12月19日(日)午後2時

ところ 2階視聴覚室

内容 「王妃の紋章」(監督…
チャン・イーモウ/主演…チ
ヨウ・ユンファ、コン・リー
/2006年・中国映画)

参加料 無料

◆ 紹介します ◆

元 気 笑 顔

写真募集中

2歳未満(受付時点)の子どもさんの写真を募集します(掲載は1人1回のみ)。子どもさんの氏名(ふりがな)、性別、住所、生年月日、保護者の住所、氏名、電話番号を明記し、子どもさんの写真を添えて、広報情報課(〒377-8501・石原80)へ。
 ※このコーナーは市ホームページには掲載しません。

募集
放送大学4月入学生

放送大学は、テレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。心理学、福祉、経済、歴史、文学など、幅広い分野を学べます。

● **申込期限** 2月28日(月)
 ● **資料請求・問い合わせ先**
 放送大学群馬学習センター(☎027-230-1085)または放送大学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)

募集
渋川スキークラブ
親子スキー講習会

● **とき** ▽第1回 1月9日(日) ▽第2回 1月16日(日)と
 もに午前9時30分〜午後3時
 ● **ところ** かたしな高原スキ

ー場(片品村) ● **集合場所**
 かたしな高原スキー場リフト
 券売場前(午前9時集合)

● **対象者** 初級者〜上級者
 ● **参加料** 無料(リフト代は自己負担)
 ● **申込方法** はがきに住所、氏名、年齢、スキーの技術程度(初級・中級・上級)、受講希望日、電話番号を明記し、市体育協会スキー部飯塚弘孝さん宅(〒377-0008・渋川(辰巳町)1812・☎②3731)へ ● **申込期限** ▽第1回 12月31日(金) ▽第2回 1月7日(金)

募集
親子スキー教室

● **とき** 2月6日(日)午前10時〜午後4時 ● **ところ** 宝台樹スキー場(みなかみ町)

● **集合場所** 渋川市役所ほか
 ● **対象者** 県内在住の母(父子家庭の親と子(高校生以下)および寡婦) ● **定員** 120人(超えた場合は抽選) ● **参加料** ▽親 2,000円 ▽子 1,000円 ▽3歳未満の乳幼児 500円

● **申込方法** 問い合わせください ● **申込期限** 1月19日(水) ● **問い合わせ先** (財)県母子寡婦福祉協議会(☎027-255-6636)

募集
県障害者技能競技
大会出場者募集

● **とき** 2月6日(日)午前9時〜午後3時30分 ● **ところ** 雇用・能力開発機構群馬センター(高崎市山名町) ● **競技種目** ワープロ、パソコンデ

グラツときでもあわてずに!
地震のときの安全チェック。

家を出て避難するときは、電気の消し忘れによる事故を防ぐため、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。



東京電力

ータ入力、木工、喫茶サービ
 ス、ビルクリーニング ● **対
 象者** 15歳以上の身体障害者
 手帳または療育手帳、精神障
 害者手帳所持者で、県内在住
 ・在勤・在学の人(通所含む)
 ● **申込方法** 電話またはファ
 ックスで県雇用開発協会(☎0
 27-224-3377・FAX 0
 27-224-3556)へ

複十字運動にご協力ください

胸部疾患予防の活動支援に 募金をお願いします

募金箱は市役所・総合支所の窓口

複十字運動は、結核や肺がんなどの胸部疾患をなくして、健康で明るい社会をつくるため、結核予防週間(9月24日～30日)を中心に、8月1日から12月31日にかけて全国的に展開されている運動です。

結核は、世界で毎年940万人が発病し、180万人が亡く



複十字募金箱

インフルエンザの 予防対策について

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザが流行するシーズンです。日ごろから手洗いやうがいなど、感染予防対策を心掛けましょう。

▷インフルエンザ予防対策



- 帰宅時には手洗いとうがいをする
- 睡眠を十分にとり、栄養にも気を付ける
- 咳などの症状がある人は咳エチケット(マスク着用、咳が出るときは人から離れ、口を押さえる)を守る
- 室内を適切な湿度に保つ
- なるべく人混みに出掛けない
- 重症化予防のため予防接種を受ける

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は、接種費用の助成があります。詳しくは、「広報しぶかわ」9月15日号をご覧ください。

※昨年大流行した新型インフルエンザは、若年層にかけやすい傾向がみられました。保育所や学校に通う児童・生徒の体調管理や感染予防に留意してください。

詳しくは、渋川保健センター(☎⑤1321)へ。

なっている最大級の感染症です。日本でも年間2万5,000人が発病していて、学校や医療機関、高齢者関係施設などで集団感染が発生するなど、現在も猛威をふるっています。複十字運動は、この危機的な状況を地球規模で克服していくため、世界的に展開されているボランティア活動です。

市では、この運動に協力し、皆さんからの温かいご支援の募金をお願いするため、下表のとおり募金箱を設置しました。皆さんのご協力をお願いします。

複十字運動募金箱設置場所

地区	設置場所
渋川	市役所本庁舎1階 市民課窓口
	市役所第二庁舎1階 渋川保健センター窓口
伊香保	伊香保総合支所 市民福祉課窓口
小野上	小野上総合支所 市民福祉課窓口
子持	子持総合支所 市民福祉課窓口
赤城	赤城総合支所 市民福祉課窓口
北橋	北橋総合支所 市民福祉課窓口

※募金箱の設置は、12月28日(火)までです。

※設置時間は、開庁日の業務時間内です。

詳しくは、渋川保健センター(☎⑤1321)へ。

皆さんから寄せられた募金は、病気に対する知識の啓発や予防意識の高揚といった結核予防の広報活動、結核検診車・検診機器の整備、結核の調査研究、さらには予防事業への助成や発展途上国の結核対策援助に使われます。

結核ってなに？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。結核菌は、重症の結核患者が咳やくしゃみをした際に飛散し、それを周りの人が直接吸い込むことによって感染します。

結核の初期症状は、風邪とよく似ています。咳やたんが2週間以上

続いたら医療機関を受診しましょう。早期発見は、症状の重症化を防ぐだけではなく、家族や職場の人などへの感染拡大を防ぐためにも重要です。また、結核を予防するために、生後6カ月までにBCG接種を受けましょう。

健康の道しるべ

子宮けいがんの予防接種

渋川地区医師会
婦人科医師

子宮けいがんは、女性特有のがんである子宮がんの内、発生率が80％(子宮体がんは20％)と高く、婦人科領域のがんの中では乳がんに次いで発生率が高いがんです。

子宮けいがんは、初期の段階ではほとんど無症状ですが、発見が早いほど治療効果が期待でき、ごく初期に発見できれば、多くの場合、子宮を保つことができます。

● ヒトパピローマウイルス(HPV)について

HPVは、子宮けいがんの原因ウイルスとして知られています。

HPVには100種類以上のタイプが存在し、そのうち約15種類が発がん性をもつと考えられています。発がん性HPVに感染して



もほとんどは自然に排除されますが、自然感染だけでは、免疫を獲得するための原因ウイルスが得られにくいいため、何度も感染を繰り返す可能性があります。

この発がん性HPVの中でも、HPV16型やHPV18型に感染していると、子宮けいがんの前がん状態である高度異形成の発症率が高まります。HPV16型、18型は、子宮けいがんを発症しているすべての年齢層の患者から検出されていますが、20歳～30歳の女性は、検出率が80～90％と特に高くなっています。

● ワクチンの予防接種

子宮けいがん予防ワクチンの接種は、発症リスクが高いHPV16型、18型のL1タンパクを抗原としたワクチンを、上腕部の筋肉に接種をします。接種は10歳以上の女性に行われ、1回の接種では十

分な抗体がつけられないため、初回の接種から1カ月後に2回目、その5カ月後に3回目を接種します。ワクチンは3回接種することにより、自然感染時と比較して、十分に高い抗体価が維持されると推計されています。

なお、予防接種後の副反応として、注射部位のとう痛、発赤、腫脹や全身性の疲労、節痛、頭痛、胃腸症状、関節痛、発疹、じん麻疹などが発現することがありますが、通常数日で消失します。

● 早期発見・早期治療

子宮けいがんは、がんになる前の治療が可能です。子宮けいがんを予防するためには、ワクチンによる感染予防と検診による早期発見が、また、HPV16型、18型以外のHPVによる子宮けいがんは、定期的な検診による早期発見が必要なのです。

渋川総合病院

☎22-4111

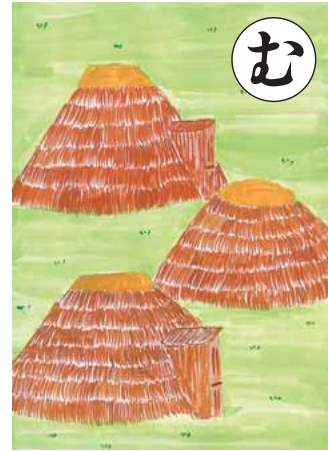
診療受付時間のご案内／

小児科 ▷月・火・木・金曜日 = 午前8時30分～11時30分、

郷土の魅力をひとめぐり **渋川かるた** vol.8

昔のおうち 未来にのこそう 中筋遺跡

平成4年に県指定史跡となった中筋遺跡(行幸田)は、古墳時代中期(約1,500年前)に榛名山で起きた噴火による火山灰で埋没した集落遺跡です。竪穴式住居や平地式住居、畑などの遺構がほぼ完全な形で残されており、当時の人々の生活を知ることのできる貴重な遺跡です。黒井峯遺跡や孺恋村の鎌原遺跡などとともに、イタリアの有名な遺跡になぞらえて「日本のポンペイ」と呼ばれています。現在、竪穴式住居3軒、平地式住居1軒などが復元され、住居内が見学できます。



しぶかわ
フォト

このコーナーでは、皆さんが撮影した季節感のある風景や催し物などの写真(特定の人物を中心にしているものは除く)を掲載します。写真1枚にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記して広報情報課(〒377-8501・石原80・☎kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



【前橋渋川バイパスと秋の風景】

撮影場所：半田地内

撮影日：平成22年10月18日

撮影者：石井富貴子さん(半田)

表紙の写真 11月22日に行われた、第四保育所の大根掘り。なかなか抜けない大物は、「よっこいしょ、どっこいしょ」と力を合わせて引っ張って、出てきた立派な大根に大満足の笑顔になりました。この日収穫した大根は、煮物や漬物、けんちん汁などにして味わいます。

うぶごえ(10月生まれ)
男子 27人
女子 35人



広報しぶかわ 発行/渋川市

〒377-8501 群馬県渋川市石原80 TEL 22-2111 FAX 24-6541
平成22年12月1日発行 通巻115号 印刷/朝日印刷工業株式会社
市ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>